



*Foldable Bluetooth Keyboard*

*Plier*

3E-BKY6

折りたたみ式 Bluetooth キーボード

Plier[プリエ]取扱説明書



## —目次—

1. 電波に関する注意
2. 製品構成
3. 本製品の解説と特徴
4. 本製品の使用準備
5. 設定手順
6. 日本語入力と英語入力の切り替え
7. トラブルシューティング
8. キー対応
9. 機能キー
10. 製品仕様
11. 安全に関する注意事項
12. 修理・保証の流れ
13. 製品に関するお問い合わせ
14. 保証書

# 1. 電波に関する注意

- ・本製品は電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、工事設計認証を受けています。したがって本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。

また本製品は、日本国内でのみ使用できます。

- ・次の場所では、本製品を使用しないでください。

電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害が発生するところ

2.4GHz 付近電波を使用しているものの近く（環境により電波が届かない場合があります）

- ・本製品は、工事設計認証を受けていますので、以下の事項をおこなうと法律で罰せられることがあります。
  - ・本製品を分解／改造すること
  - ・本製品の裏面に印字してある認証マーク及び認証番号を変更すること

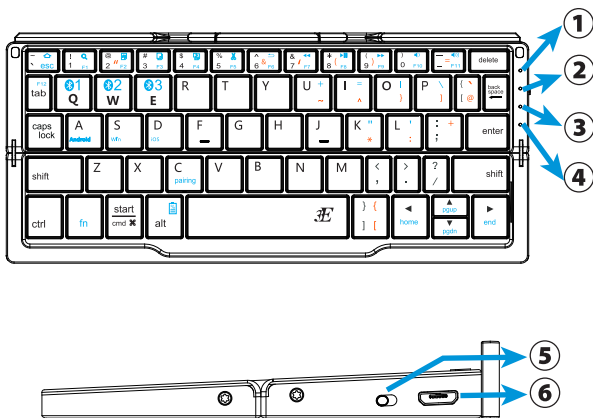
# 2. 製品構成

3 E Bluetooth Keyboard	1 台
保護ポーチ	1 個
USB ケーブル（充電用）	1 本
取扱説明書（本書）	1 部

### 3. 本製品の解説と特徴

#### 1. 各部名称

- ①Power インジケーター
- ②Bluetooth 接続チャンネル 1
- ③Bluetooth 接続チャンネル 2
- ④Bluetooth 接続チャンネル 3
- ⑤電源スイッチ
- ⑥充電用 Micro USB ポート




## 2. 特徴

1. 重さ約 164 g でコンパクトサイズのスタンド一体型二つ折り Bluetooth キーボード。
2. 内蔵のマグネットにより、本体 / スタンドの開閉を防止します。
3. 最大 3 台まで Bluetooth 接続が可能。使用中に自由に切り替えできます。
4. 付属の専用ポーチで持ち運びにも大変便利です。

## 4. 本製品の使用準備

**Bluetooth 接続でお使いになる前に充電をしてください。**

1. 本製品の充電用 MicroUSB ポートに付属の USB ケーブルを差し込みます。
2. USB ケーブルの反対側を充電が可能な USB ポートまたは充電アダプターにつなぎます。(充電アダプターは、別途ご用意ください。)
3. 充電が開始されると Power インジケーターが赤色に点灯します。
4. 充電が完了すると Power インジケーターが消灯しますので、USB ケーブルを外してください。
  - ・充電中でも本体はご使用いただけます。
  - ・充電には約 2 時間かかります。(電池残量が少量の状態からフル充電状態に達するまで)
  - ・使用中に電池残量が少なくなると、3 つの Bluetooth 接続チャンネルインジケーターが青色に点滅します。その場合は、付属のケーブルをご使用の上本製品を充電してください。
  - ・キーボード上の Bluetooth 接続チャンネルインジケーターで充電状態を確認することができます。(「fn」+  を押すと、3 つの Bluetooth 接続チャンネルインジケーターが青色に点滅します。1 回の点滅が 25% のバッテリー残量を表します。)
  - ・本製品は常温の環境下で保管してください。また、長期間ご使用にならない場合でも、2 ヶ月に 1 度本製品を充電してください。

**注意！！**

※：充電には付属の USB ケーブルのみをお使いください。他のケーブルまたは充電器での充電は保証しておりません。また危険ですので絶対に使用しないでください。

※：充電の際は、正常な電圧において行ってください。

### 【待機モード】

広げたまま長時間、使用しないでいると、約 30 分後、自動的に待機モードへ切り替わります。待機モードを解除する場合は、いずれかのキーを押してください。再度 Bluetooth 接続され、キーボードでの文字入力が可能となります。

## 5. 設定手順

### [Bluetooth 接続を行う]

本製品を Bluetooth 接続で初めてお使いになるときは、ペアリング（接続の認証）を行わなければなりません。ペアリングは二つの機器間での固有の接続です。一度ペアリングをしたら、同一の機器間では再びペアリングをする必要はありません。（一度に最大で 3 台のデバイスとペアリングできます。）

#### <iOS (iPad・iPhone)>

1. デバイスの [ホーム] 画面から [設定] → [一般] → [Bluetooth] を選択します。
2. [Bluetooth] ボタンが [オン] になっていることを確認します。[オフ] になっている場合は [オン] に変更します。
3. 本製品を広げます。
4. 側面にある電源スイッチを下にずらし電源を ON にします。（電源を入れると Power インジケーターが約 10 秒間緑色に点灯します。）
5. キーボード上の「fn」+「C」を押すと、該当する Bluetooth 接続チャンネルインジケーターが青色に点滅します。（点滅開始から約 3 分間はペアリング待機状態となります。なお、2 台目、3 台目を接続する場合は、「fn」+Q/W/E のいずれか 1 つのキーを同時押しし、Bluetooth 接続チャンネルの切り替えを行ってください。）
6. iPad / iPhone が Bluetooth 機器の検索を行います。認識されると「3E-BKY6」と表示されます。PIN コード（パスコードなど）の入力を求められましたら、本製品のキーボードで、指定された PIN コードを入力し、最後に [enter] キーを押してください。
7. 「3E-BKY6」の右側に [接続されました] と表示されたら、ペアリング（接続の認証）の完了です。（ペアリングが完了すると、該当する Bluetooth 接続チャンネルインジケーターが青色に点灯します。）

#### <Android・Windows 共通>

1. デバイスの [設定] 画面を開き、画面内の [Bluetooth] 機能が [オン] になっていることを確認します。[オフ] になっている場合は [オン] に変更します。
2. 本製品を広げます。
3. 側面にある電源スイッチを下にずらし電源を ON にします。（電源を入れると Power インジケーターが約 10 秒間緑色に点灯します。）
4. キーボード上の「fn」+「C」を押すと、該当する Bluetooth 接続チャンネルインジケーターが青色に点滅します。（点滅開始から約 3 分間はペアリング待機状態となります。なお、2 台目、3 台目を接続する場合は、「fn」+Q/W/E のいずれか 1 つのキーを同時押しし、Bluetooth 接続チャンネルの切り替えを行ってください。）

5. デバイス画面内の [ デバイスの検索 ] をタップして、本製品の検索を行います。
6. 検出された「3E-BKY6」をタップします。

#### <Android>

1. PIN コード ( パスコード ) の入力を求められましたら、本製品のキーボードで、指定された PIN コードを入力し、最後に [enter] キーを押してください。
2. 接続が完了したら、デバイスの [ 設定 ] 画面を閉じてください。(ペアリングが完了すると、該当する Bluetooth 接続チャンネルインジケーターが青色に点灯します。)

#### <Windows>

1. デバイスの前面に「キーボードのパスコードを入力してください」と表示されます。その下の「または、パスコードを接続先のデバイスで入力してください」という文字をタップして、パスコードを表示させてください。
2. 本製品のキーボードで、指定されたパスコードを入力し、最後に [enter] キーを押してください。
3. 接続が完了したら [ 閉じる ] をタップしてください。(ペアリングが完了すると、該当する Bluetooth 接続チャンネルインジケーターが青色に点灯します。)

- ※：1 つの Bluetooth 接続チャンネルに対し、1 つのデバイス情報のみ記憶できます。すでに記憶されている Bluetooth 接続チャンネルにおいて、再度その他のデバイスをペアリングした場合は、記憶情報が上書きされます。
- ※：ペアリングに失敗した場合は、[Bluetooth] 画面に表示されている本製品の「3E-BKY6」という文字を削除し、再度手順 1 から設定し直してください。また、キーボード上の「fn」+「shift」+「delete」を同時に押すと、登録されたデバイス情報がリセットされます。
- ※：ユーティリティによっては [ 閉じる ] が表示されない場合があります。その場合には、ウィンドウ右上の [×] を押して、ウィンドウを閉じてください。
- ※：お使いのデバイスによっては、上記方法と異なる場合がございます。その場合は、各デバイスの説明書をよくお読みの上設定してください。

## 【キーボードの最適化を行う】

本製品の各キーの入力内容は、各OSにより異なります。キーボードの最適化により、それまで使用できなかった機能キーなどをお使い頂ける場合がございます。※

1. 本製品を Bluetooth 接続で初めてお使いになるときは、ペアリング（接続の認証）を行わなければなりません。ペアリングは二つの機器間での固有の接続です。一度ペアリングをしたら、同一の機器間では再びペアリングをする必要はありません。（一度に最大で3台のデバイスとペアリングできます。）
2. ペアリングをしたあと、使用しようとしている製品のOS（Android / Windows / iOS）に合わせて、「fn+ A(Android) / S(Win) / D(iOS)」キーを押し、キーボードの最適化を行ってください。

※：キー対応、機能キーなどの各機能は、お使いの接続端末やOSのバージョンによって機能が異なる場合や一部キーが未対応場合があります。また、最適化を行った場合でも、一部キー機能をお使い頂けない場合もございますので、予めご了承ください。



## 6. 日本語入力と英語入力の切り替え


### <Android>

機種ごとに方法が異なります。以下のいずれかの方法で切り替えができます。

- ・ [shift] キーを押しながら [space] キーを押します。
- ・ [ctrl] キーを押しながら [space] キーを押します。
- ・ 入力画面左下にある「あ」と「a」のアイコンをタップして、切り替えてください。  
(Google 日本語入力の場合)

### <Windows>

機種ごとに方法が異なります。以下のいずれかの方法で切り替えができます。

- ・  キーを押します。
- ・ [Win] キーを押しながら [space] キーを押します。
- ・ [caps lock] キーを押しながら [Tab] キーを押します。

※: Android/Windows OS 共に、お使いの機種によっては、[alt] キーを押しながら [esc] キーを押すことで、入力切り替えができます。

### <iOS>

- iOS9 以前
  - ・ [Win] キーを押しながら [space] キーを押します。
- iOS9
  - ・ [ctrl] キーを押しながら [space] キーを押します。

※: [Win] キー / [ctrl] キー + [space] キーで日本語と英語の入力切り替えができない場合は、タブレット本体の [設定] → [一般] → [言語環境] → [キーボード] に「英語」があるかどうかを確認してください。ない場合は、[新しいキーボードを追加] をタップし、「英語」を追加してください。

## 7. トラブルシューティング

### (A) 接続がうまくいかない

1. 電源が入っていることをご確認ください。
2. キーボードと相手側接続機器が通信可能な範囲内にあることをご確認ください。
3. 充電されていることをご確認ください。
4. 各デバイスの Bluetooth の設定をご確認ください。
5. キーボードが相手側接続機器に Bluetooth 接続されていることをご確認ください。
6. 接続端末の対応 Bluetooth をご確認ください。

### (B) キーボードの充電ができない

USB 充電ケーブルがキーボードとパソコンなどの電源供給元に接続されていることをご確認ください。

### (C) しばらくすると Bluetooth の接続が切れる

Bluetooth 接続後、キーボードを使わないまま放置すると約30分後に Bluetooth 接続が自動的に OFF になる（待機モード）場合があります。Bluetooth キーボードのいずれかのキーを押すと再度 Bluetooth に接続され、キーボードでの文字入力が可能となります。

## 8. キー対応









3E-BKY6 のキー	iOS	Android	Windows
`	`	`	半角 / 全角切替
shift + `	~	~	機能なし
shift + 2	@	@	"
shift + 6	^	^	&
shift + 7	&	&	'
shift + 8	*	*	(
shift + 9	(	(	)
shift + 0	)	)	機能なし
-	-	-	機能なし
shift+-	_	_	=
fn+O			
fn+O※	}	}	}
fn+P	\	\	\
fn+P※	]	]	]
[	[	[	@
shift + [	{	{	`
fn+K	“	“	“
fn+K※	*	*	*
fn+L	,	,	,
fn+L※	:	:	:
shift + ;	:	:	+
]	]	]	[
shift + ]	}	}	{

※：キー対応表中の文字は、半角 / 「English (US)」の状態の時に出てくる記号です。  
 (※マークで入力される文字は、日本語入力の状態で入力されます)

## 9. 機能キー

ホットキー	iOS	Android	Windows
fn +	ホームへ戻る	ホームへ戻る	esc
fn +	サーチ	サーチ	F1
fn +	すべて選択※	すべて選択	F2
fn +	コピー※	コピー	F3
fn +	ペースト※	ペースト	F4
fn +	切り取り※	切り取り	F5
fn +	戻る※	戻る	F6
fn +	前の曲	前の曲	F7
fn +	再生 / 一時停止	再生 / 一時停止	F8
fn +	次の曲	次の曲	F9
fn +	音量を下げる	音量を下げる	F10
fn +	音量を上げる	音量を上げる	F11
fn +	電池残量確認	電池残量確認	電池残量確認

※：キーボードの最適化を行うことで、一部キー機能をお使い頂ける場合がございます。詳しくは「キーボードの最適化を行う」の項をご参照ください。

ホットキー	iOS	Android	Windows
<b>fn+</b> 	デバイス 1 切り替え	デバイス 1 切り替え	デバイス 1 切り替え
<b>fn+</b> 	デバイス 2 切り替え	デバイス 2 切り替え	デバイス 2 切り替え
<b>fn+</b> 	デバイス 3 切り替え	デバイス 3 切り替え	デバイス 3 切り替え
<b>fn+</b> 	ページアップ	ページアップ	ページアップ
<b>fn+</b> 	ページダウン	ページダウン	ページダウン
<b>fn+</b> 	行の先頭へ移動	行の先頭へ移動	行の先頭へ移動
<b>fn+</b> 	行の最後へ移動	行の最後へ移動	行の最後へ移動
	削除	削除	削除

※：機能キーについては、Bluetooth に接続している状態で、「ctrl」キーと該当する機能キーを同時に押すことで、機能をお使い頂ける場合があります

※：キー対応、機能キーは、お使いの接続端末や OS のバージョンによって機能が異なる場合や一部キーが未対応の場合がありますので、予めご了承ください。

## 10. 製品仕様

製品仕様	
本体サイズ	折りたたみ時 / W202.5×H46.5×D15.2 mm 使用時 / W202.5×H89.2×D15.2 mm
重さ	約 164 g
キーピッチ	約 15.5 mm
キー配列	英語配列（60 キー）
キー耐久回数	約 300 万回（キー単体の回数）
インターフェイス	USA BROADCOM Bluetooth 3.0
電源	リチウムポリマーバッテリー（160mAh）
充電用インターフェイス	Micro USB
充電時間	約 2 時間※1
連続待受日数	約 150 日※1
連続使用時間	約 50 時間※1
対応機器	各種 Windows タブレット、各種 Android タブレット / スマートフォン、iPad シリーズ、iPhone シリーズ
対応 OS	Android3.0 以降 / iOS5.0 以降 / Windows7 以降※2
材質	PC、ABS、アルミニウム合金、コットンフланネル（保護ポーチ）
製品内容	Bluetooth キーボード、保護ポーチ、キーボード 充電用 MicroUSB ケーブル、取扱説明書
動作可能距離	約 10m以内

※1：使用環境により異なります。

※2：お使いの接続端末や OS のバージョンによって機能が異なる場合があります。

## 11. 安全に関する注意事項

お客様や他の人々への危害や損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり、内容をよく理解された上でご使用ください。

尚、パソコンの故障やトラブル等によるデータの消失、破損または取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障やトラブル等は、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

### <危険>

- ・本製品を火の中、電子レンジ、オープン、高圧容器に入れないでください。また、本製品を加熱したりしないでください。破裂、発火、火傷の原因となります。
- ・本製品から漏れ出た液体が目に入ったときは、きれいな水で洗い流し、すぐに医師の治療を受けてください。目に障害を与える恐れがあります。
- ・プラグ、ジャックの端子をショートさせないでください。発熱、破裂、発火、火傷の原因となります。特にコイン、ネックレス、ヘアピンなどの金属製品と一緒に携帯・保管しないでください。
- ・直射日光の当たる場所、炎天下の車中、暖房器具の近くでの使用または放置をしないでください。破裂、発火、火傷の原因となります。
- ・本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。発熱、破裂、発火、火傷、感電の原因となります。

### <警告>

- ・本製品を使用する際は、必ずパソコンメーカー及び周辺機器メーカーが提示する警告・注意指示に従ってください。
- ・液体や異物などが本製品の内部に入ったら、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチを OFF にし、コンセントからそれらの電源プラグを抜いてください。そのままの状態で使用し続けるとショートして火災を引き起こしたり、感電したりする恐れがあります。弊社サポートセンターまたはお買い求めいただいた販売店にご相談ください。
- ・本製品から煙が出たり、異臭がした場合は、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチを OFF にし、コンセントから電源プラグを抜いてください。そのままの状態で使用し続けるとショートして火災を引き起こしたり、感電したりする恐れがあります。弊社サポートセンターまたはお買い求めいただいた販売店にご相談ください。
- ・本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。万一与えてしまった場合は、すぐに電源を OFF にしてください。そのままの状態で使用し続けると、ショートして火災を引き起こしたり、感電したりする恐れがあります。弊社サポートセンターまたはお買い求めいただいた販売店にご相談ください。

- ・充電ケーブルは、必ず付属品をご使用ください。付属品以外のものをご使用になると、電圧や端子の極性が異なることがあります。この場合、発煙や発火の恐れがあります。本製品の故障の原因にもなります。
- ・風呂場など、水分や湿気の多い場所では、本製品を使用しないでください。火災を引き起こしたり、感電したりする恐れがあります。
- ・濡れた手で本製品に触れないでください。パソコンおよび周辺機器の電源プラグがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。またコンセントに接続されていない場合でも故障の原因となります。
- ・小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取扱方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。
- ・プラグ、ジャックの周辺にほこりが付着している場合は、乾いた布でふき取ってください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。

### ＜注意＞

- ・静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。人体からの静電気は本製品を破損、またはデータを消失・破損させる恐れがあります。
- ・動作環境内（-10℃～55℃）でお使いください。低温もしくは高温時には、本製品（電池）の性能が低下することがあります。
- ・次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。
  - ・強い磁界が発生するところ
  - ・静電気が発生するところ
  - ・温度、湿度が動作環境を超えるまたは結露するところ
  - ・振動が発生するところ
  - ・平らでないところ
  - ・直射日光が当たるところ
  - ・火気の周辺、または熱気のこもるところ
  - ・漏電または漏水の危険があるところ
- ・シンナーやベンジン等の有機溶剤で本製品を拭かないでください。本製品が汚れた場合は、本体の電源をオフにした上で乾いた布で拭いてください。
- ・本製品への強い衝撃や、液体がかかった場合などは故障の原因となりますので、お取り扱いには十分ご注意ください。
- ・充電が終わったらケーブルを抜いてください。
- ・本製品を廃棄するときは、地方自治団体の条例に従ってください。条例の内容については、各地方自治団体にお問い合わせください。本製品には、リチウムポリマー電池が使われています。



## 12. 修理・保証の流れ

### ＜製品の無償修理の条件＞

- ①無償修理の有効期限は製品を購入された日から1年間です。有効期限内に製品の故障が発生した場合は、無償で修理をいたします。
- ②販売後7日以内に製品の故障または品質に異常が認められた場合は、同一仕様の製品との交換または返金をさせていただきます。
- ③以下のような場合には、無償修理の有効期間内でも、無償修理の適用を受けることができません。有償修理となりますのでご注意ください。
  - ・お客様が製品をご購入された後、お客様自身による運送または移動に際し、落下または衝撃等に起因して故障または破損した場合
  - ・お客様における使用上の誤り、不当な改造や分解または修理、または、弊社が指定するもの以外の機器との接続により故障または破損した場合
  - ・外部の衝撃により製品が傷ついたり故障した場合
  - ・火災、地震、落雷、風水害、その他天変地異、または異常電圧などの外部的要因により故障または破損した場合
  - ・消耗部品が自然摩耗または自然劣化し、消耗部品を取り換える場合
  - ・修理をご依頼する際に保証書をご提示いただけない場合
  - ・販売店様が保証書にご購入日の証明をされていない場合、またはお客様のご購入日を確認できる書類（レシートなど）が添付されていない場合
  - ・その他、故障の原因がお客様の使用方法にあると認められた場合
- ④また海外、産業用途、組込ならびに指定箇所以外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。

#### ＜サポート手続き＞

- ①製品に異常を発見：取扱説明書に従い、正常に使用していた際に発見された故障に対して、1年間は無償でサービスを提供いたします。
- ②修理が可能かどうかを確認：弊社サポートセンター（0120-965-933）へ電話し、修理が可能かどうか、無償か有償かなどを確認してください。
- ③修理の受付：対象製品に保証書を同封し、宅配便などで送付してください。（ご送付時には宅配便など、送付控えが残る方法でご送付ください。郵送は固くお断りいたします。また、購入後7日以内の不良につきましては、販売者が宅配便料金を負担、購入後7日以降の宅配便料金は送付元の負担とさせていただきます。）
- ④修理状況のご案内：到着順に受付し、修理期間及び費用などを算定後、ご連絡いたします。
- ⑤修理完了：有償の場合は、お知らせした決済方法にて修理費用をお支払いいただき、入金を確認した後製品を送送いたします。

### 13. 製品に関するお問い合わせ

ホームページ：<http://product.3ec.jp/>

フリーコール：0120-965-933

月～金 9時～17時（土日祝祭日・弊社指定休日を除く）

## 14. 保証書

本製品は、厳密な検査に合格してお届けしたものです。お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、この保証書に記載された期間・条件のもとにおいて修理いたします。

お客様	お名前	
	ご住所	
品番	3E-BKY6	
保証期間	ご購入日より1年間有効	
ご購入日 (販売店様記入)	年      月      日	

### 注意事項

- この保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 販売店様が保証書にご購入日の証明をされていない場合、またはお客様のご購入日を確認できる書類(レシートなど)が添付されていない場合は、保証が適用されませんのでご注意ください。



**<http://product.3ec.jp/>**